土石流から自分自身・家族・地域を守るためには雨の情報が役立ちます

雨量表示盤って？

最新の雨量を表示する

雨量表示盤

飯豊山系砂防工事事務所では、土砂災害につながる雨量の情報を知ってもらうために、雨量表示盤の設置を進めています。
雨量表示盤は、1時間ごとの最新の時間雨量と累計雨量を表示するものです。
皆様は、大雨の際にはこれを見て土砂災害に警戒して下さい。

時間雨量

20mm

1時間に降った雨の量

この時間雨量が20㎜を越えると土砂災害に対して注意が必要です。

累計雨量

100mm

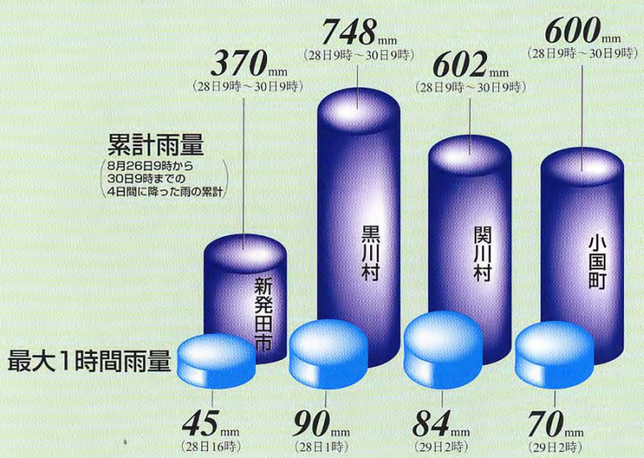
降り始めからの総雨量

この累計雨量が100㎜を越えると土砂災害に対して注意が必要です。

あの羽越災害時の雨量は……

昭和42年8月28日。記憶されている方も多いと思われる「羽越災害」のときの雨量は、これほどの数字になっています。

飯豊山系を中心に多数の崩壊、がけ崩れ、土石流が発生し、新潟県及び山形県小国町では136名の方が犠牲となりました。

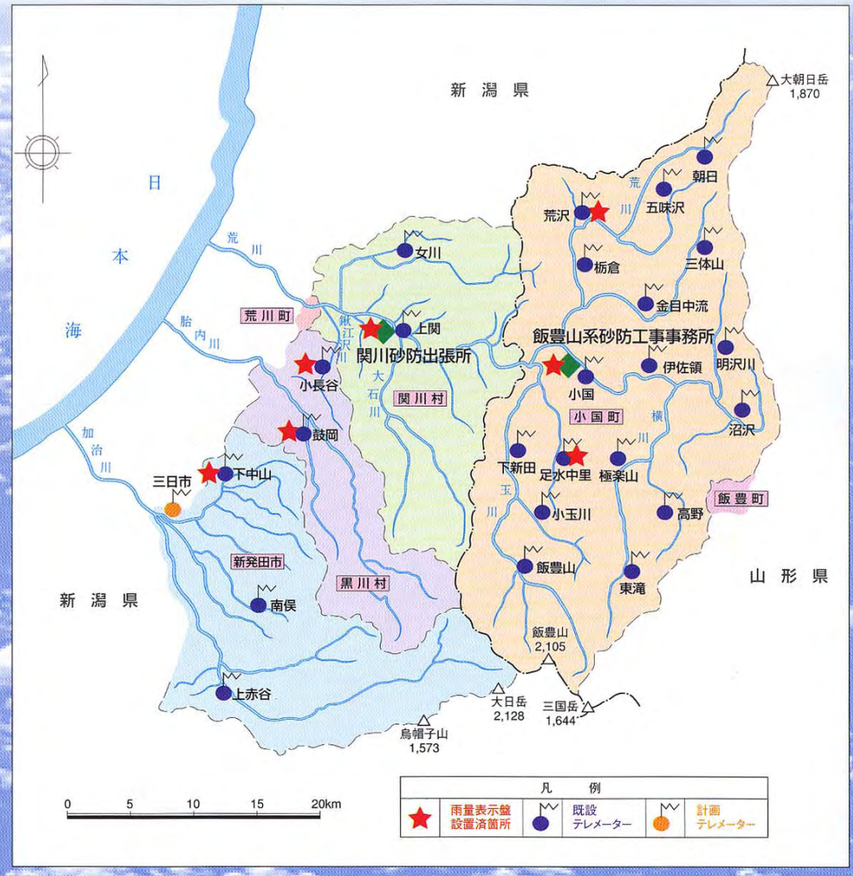


鉄橋や国道の橋も流されました（小国町）

雨量表示盤は、平成11年度末までに
・荒沢（小国町樋の沢橋付近）
・足水中里（小国町玉川小学校足中分校）
・小国（建設省飯豊山系砂防工事事務所）
・上関（建設省関川砂防出張所）
・小長谷（黒川村小長谷地区）
・鼓岡（黒川村鼓岡公会堂）
・下中山（新発田市下中山地区）
の7箇所に設置してあります。

今後も集落や道路沿いなど、なるべく多くの人の目にふれる場所に設置していこうと考えています。

飯豊山系砂防工事事務所では こんなところに設置しています。



的確な判断によって土砂災害から多くの人命が救われています。

H9.5.11　秋田県鹿角市

災害状況：融雪と降雨によって発生した地滑りと土石流は、16棟もの建物を全壊流出させ、また国道41号や、市道を埋没させる大規模な土砂災害となった。

警戒避難：温泉経営者や関係機関の的確な判断、避難勧告、下流に整備されていた砂防ダム等の効果により人的な被害は生じなかった。

H9.7.12　島根県平田市

災害状況：川の上流部において大規模な山腹崩壊が発生、大量の流木を伴った土石流となって流下し、下流域に甚大な被害をもたらした。

警戒避難：当日、地元町内会長の的確な避難連絡により、土石流発生直前に住民は避難しており、人的被害は回避された。

H10.8.4　新潟県佐渡地方

災害状況：土石流が24渓流、がけ崩れが10箇所、地滑りが12箇所で起こり、全壊3戸、人家一部破損20戸、床上浸水20戸、床下浸水46戸の被害を受けた。

警戒避難：豪雨に際し地域住民は、河川の状況や裏山の畑の状況などを自ら見回っており、区長が中心となって自主避難を行った。その結果人的被害は免れている。

温泉街も土砂で埋まりました。
（羽越災害時の関川村　湯沢温泉）

こんな時には気をつけましょう。

土石流には前兆があることがあります。

- **山**鳴りや、立木のさける音、石のぶつかり合う音が聞こえる
- **雨**が降り続いているのに、川の水位が下がる
- **川**の水が急に濁ったり、流木が混ざりはじめる

国土交通省北陸地方整備局　**飯豊山系砂防工事事務所**

〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3-48 tel（0238）62−2566

［ホームページアドレス］ http://www.hr.moc.go.jp/iide/

何か異常がみられた時は次の連絡先にお知らせ下さい。

小国町役場	〒999-1363	山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町２丁目70番地	tel（0238）62−2111
関川村役場	〒959-3292	新潟県岩船郡関川村大字下関912番地	tel（0254）64−1441
黒川村役場	〒959-2807	新潟県北蒲原郡黒川村大字黒川村1410番地	tel（0254）47−2711
新発田市役所	〒957-0053	新潟県新発田市中央町４丁目10番４号	tel（0254）22−3101